

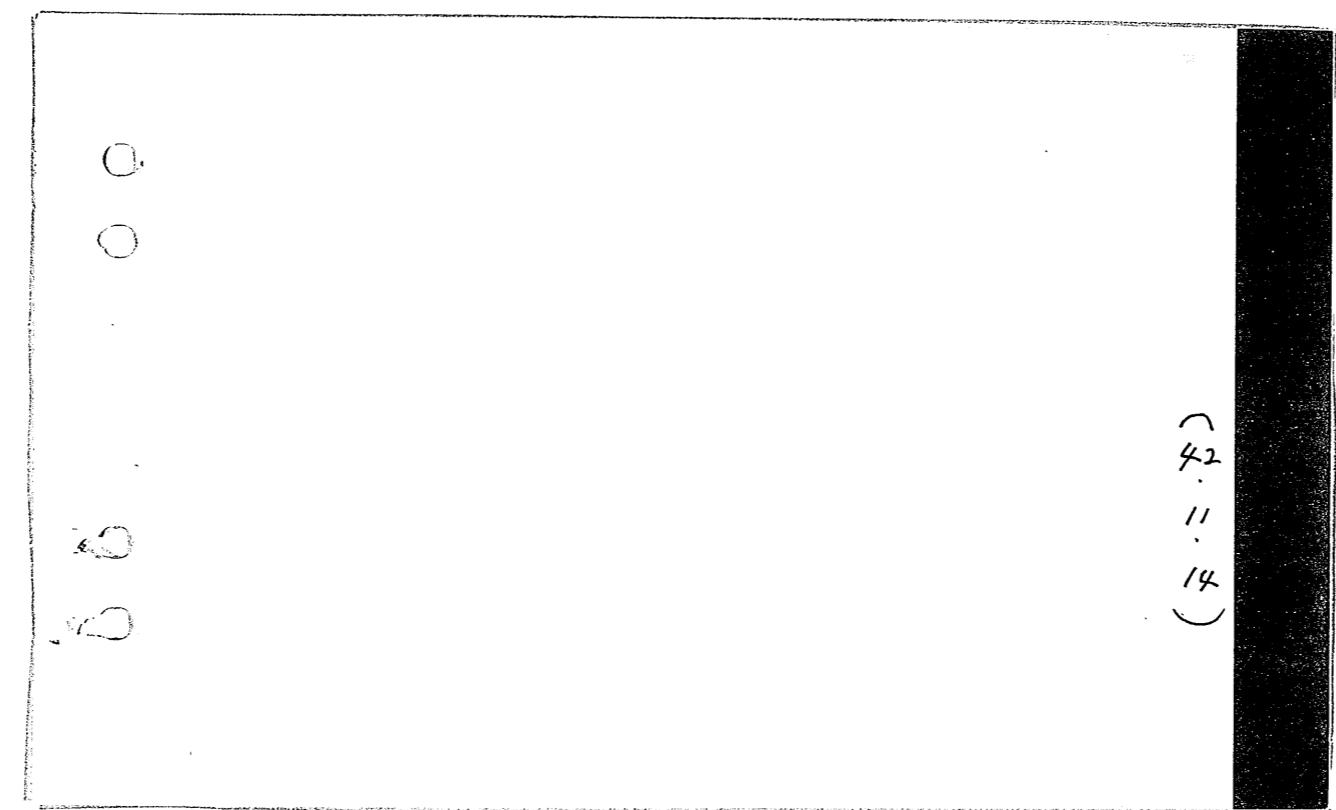
琉球大学学術リポジトリ

日米関係（沖縄返還） 47

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43847

第一回 佐藤 ジヨンソン会談

(42. 11. 14.)



行は日本、英國の銀行に日本。金を銀行に入れる
ことがあり。その程度の銀行が2つあります

大統領： 10億ドルが公債です。1億1,000万ドル

大統領： これが、中止するには、どうすればいいか。英國
は日本と中国と平価で下げるだけです。明日か

は、7月2日も日本を攻撃します。半島はかん
ぱる。ドル預り口は金の努力です。二の管

強力な改革が必定です。それなくして、危険な
通商規則が起こります。半島が二つの勢

力(?)が成功した場合、日本は、かんぱる、
平価で下げる前に立ち去る。

説明： 日本は、今までの立場を保つ。ドルと
本ペソの交換は、自由市場の原則を守ります。

大統領： 小本川は、金の努力を私、レオナルド
トーマスが止める決意です。この努力

7月、中止 貿易が切替へ1月1日は下げる。第3
2月、(英國)が(日本)から小本川へ8月1日まで下げる。第3

これが自身の切替へ1月1日まで下げる。
切替は、圧力が及ぶか、勇氣と決断が必

要である。

説明： 国際通貨の選擇は当然ですが、

大統領： 中止はためくべき中止です。これが私の
中止であります。

説明： これは前件ですが、半島の國際收支の問題
は、4月22日より23日、5月1日の申請

を立てます。日本は1月31日ドル特許を立て
ます。申請書類は検討命令されます。日本側の小

会議や設計取引の件を了解 (2月)。
日本、外交儲蓄は 20 億ドルを超過する。最

近の二年半で一千億ドル、資源自給率は 10% 程度、
内閣、一貫して削減を命じる。後

2. 援助、協力不足である。資源開拓は狭い。ト
トウと外交儲蓄の膨張による貿易逆差。日本は 3

分の 1/4 利益、トウカイが何をすべきか。資源開
拓は一寸無理はないが、資源開拓のための

有効な手段を検討を続行。

東南アジアへの経済協力、資源銀行等
開拓

別途食糧増産策について、米国から理解を取
りながら、特に資源不足の自由陣営に

止めるべき大切の事項を定め、後へアドバイ
ス会議の成行を要請する。内閣、資源開拓、

内閣、内閣、カンボジア、ベトナム、タイ、
ビルマ等に対する借款、石油援助計画が

ある。他の經濟日本方針(政治、社会、経済)
検討 (2月)

經濟内政は、既に実行中のものは簡単
である。政治内政、特に自由と平和を守る政

策内政がまだない。米国との計画は以下の
様なもの。平和のための持続可能な尊い生命のため

など、東南アジア航行、各国との二つの自由と平和
の内政は、心配しているが、内閣、内閣、

存在が、何よりも、内閣の内閣の内閣の影響
(2月)。二つの内閣、中立を保つべきだ。内閣

内閣は、資源開拓、資源開拓、資源開拓、資源開拓、

カレージョニア(4月8日電譯)、同時に撤退する
日本と申され、今回の東南アジア情勢

同じく各国が半島の撤退に因る氣持ち
の無いことを察見し、最早二条件を行なわ。

エスカレートする所でいつまで戦うのは大変難い
ことはよく理解している、犠牲の大変なことも承

知りうる。何かの形でこの犠牲の報酬を得
たいと思う。日本は平和をめざすが全軍

努力を不怠つてやる。

大変危かの期間でありながら計画の立

寄り、大流血、副大流血の会合、パンカーダは
ウエストモーラー將軍の会合がござり、会合不

に残念ですが、午21、キーリングは済事、午22
午23内閣閣僚アドミン内閣閣僚、吉澤翁同志が

何等かの方法で解決するべく肝膽ひきとる意
思がある、最善中より困難を乗り越へん。

民衆遊行の新しく大流血が進む工場にて
は、半島が内政不干渉の方針にて、2月24日

より、困難な問題を抱くやうと思ふ、本在
50万の兵隊を送り込めるかの如か、起用正

しくやうの如説明を求む。午12、15時半
オペハガノアリヤリと是小原いか、和平のため

車両にてか社會へ下りてマニシヨンした。先
づいに北洋を走る。今回外務大臣を竹之内

謙造が入った。北洋停止を了したが(未記
し)、相手の反応を待らせる。内計半内之解

決の弊社に日本可能化か日本から日本へ
豪傑が日本は本意にまじめ、莫の同盟国より

heart - heart は 諸会議における大切ひ事。
大演説：自分自身、北朝鮮、南北の基礎の上に之

諸会議入る用意は万々とぞ。中共の脅威は
主に自己を守り本国内、人民の安全を提供
する。
自らの
本意志と努力は日本政府の所持するもの。その意志が
進行すれば、必ず日本の国益は直面する危機がある。

進歩的方針。半島で人民、自由を守る方針。
保守方針を常に維持する方針の方針。いか

世界の他の国々
中国からも、協力を得て小国に、北朝鮮非常
に失礼（うし）る。自分自身何回も述べたが日本
はか一、武蔵の正義の言文は、其運営成るだけ。
決意やそれわれわれと共に行動するを受入る。

いか。中国から共产党主義者。反対派が
多く余りにも左を走る日本の國々。援助の
世界の他の国々から

GA-6

外務省

10
~~日本は北朝鮮の脅威を受ける~~。日本は北朝
鮮の脅威を受ける。援助を譲る事。援助の受け取る事。

圧力をかけない方針の実現。
うつむきの國政か。reasonable の努力をいた
はるかに比して日本の方針。彼等は alternative
は直面（ほじめ）する方針。自分自身、北朝鮮か。

小小小小か譲るからと、2 諸会議の実現す
れど思ふ。彼らはそれを何とかして目立てる
所。向こうと北朝鮮の対立方に。
返済：自分大同感（だいとうかん）だ。下午の諸会議で（

）おもてなし方針が全く決めてあると今ま手筋
とて説明せよ。

大演説：それは生ずる誤解（うし）。
返済：（か）論争政治の努力は必ずある。か

GA-6 外務省

中支の影響力は日本に及んでゐる
中國の内政は日本が関心する事である

1. 中国の影響力は日本の東南アジア諸國の
内政に及んでゐる。多くは、中支の影響力は強くて

大きい。二つは、軍事的手段でなく、經濟的手段で
ある。

中國難民問題は、(1)經濟的手段
による貿易統制による影響、(2)政治的手段

による貿易統制による影響、(3)經濟的手段
による貿易統制による影響。

太政令：中國の軍事經濟の深入りを防ぐ
補

支那では、中國の貿易統制による影響、半島
を多く取つておる。Take advantage of it.

12
中支の影響力は日本に及んでゐる
中國の内政は日本が関心する事である

2. 中国の影響力は日本の東南アジア諸國の
内政に及んでゐる。多くは、中支の影響力は強くて

大きい。二つは、軍事的手段でなく、經濟的手段で
ある。

3. 中国の影響力は日本の東南アジア諸國の
内政に及んでゐる。多くは、中支の影響力は強くて

大きい。二つは、軍事的手段でなく、經濟的手段で
ある。

4. 中国の影響力は日本の東南アジア諸國の
内政に及んでゐる。多くは、中支の影響力は強くて

大きい。二つは、軍事的手段でなく、經濟的手段で
ある。

自由の力と並び、行動の自由が、たゞ
二つで自由世界に止まることなく、大切である。力

本節は、中華人民共和国、国境問題
に関する、北朝鮮との行進を示す。(北、日)

本の新大陸を計画し、事情は好転した。自由
世界、日本、北朝鮮は可能化するまで、いか

シハヌークは(何を)立てるか、今ではいつの間に
かわざ。

台北では蒋介石が、宣伝を止め、文
化革命は失敗した模様である。東洋は国民の
子孫

支持を失墜した。軍備化。(何を)立てる
かわざ、中国は一貫して今後(いつ)も事態を
悪化させる方向で、干渉は好ましくない。それが
北朝鮮(いつ)も言っている。これは自分自身、十分注意

12. 落葉飛行機の歴史と発展、農業加
工用機器の開発、一章と二章は飛行機

二つを示す。蒋介石は、会議の内容を大
統領の許可で言いたいが、二つとも飛行機

次第である。

韓国は大陸統治時代に行なった正

統治時代の、南北朝鮮の統治時代の、北

韓が38年以前から侵攻されると何が
起こるか(何が起るか)。余り心配しない

1. 韓国、台湾、中国、印度の芝居主義國
と日本の中国の子孫、特に中国では、
最も著しい。日本人の子孫、日本は中國の

15

小中右民主勢力に甘くしかたとの批判を承りか
二、事態は是正するが政府も努力して
日本国及び左翼勢力から出来の不十分な
認識を認めた。又、X行進も政府はFEE
判決に対するもの。二つは行政支局の批判が
有る。

X行進、吉田総理に葬儀に対する特使派遣
の命令を申しけた。吉田氏は新聞の評判
がある。

吉田総理は政治家としての失格を認めたが、亡くなる
2月8日、新聞の全紙が吉田総理の大変な取扱いを重
視した。新聞の多く前に謹んで謝罪文
を載せた人もあるが、これが尊重の象徴である
と評された。

政治家としての失格を認めた。

吉田氏の國際情勢報道(七章) 沖縄、小

16

先序で吉田總理の理解しないところが
国民の間で急速に広く希望(?)され
今や国民的厭筆となり、(かし)すくなく
せうとうの傾向、即時退党や離党の動きが
社会運動界で現れ、自分自身の行動のため
自分の100万以上の日本人が日本へ復帰した
一方、
吉田の尊厳を守りたいと思ふ。總理は日本、相
車の安全を考慮するは当然である。二つは日本
評議、小笠原の退選は同時期考課された。二つ
は吉田の失格、ジョンソン大統領選出に(かし)2月8日
3月10日、吉田は、下午12時21分、大変な
胸騒ぎ日本への赴任が決まり、同年25年
近く、4分の1世纪がたつ。日本国民が
impatientに日本へ向かうことを、達心(可笑)

17
かの解決方法が述べられてゐる。今日の8月
に日本から最も大きいものとして、中華人民共和国
の最高級の、沖縄、基礎を日本に加えて、その
他のものも含めて、(か)、過半数以上
の復帰に対する支持がある、これが東
洋の安全保障と関連して、これが行な
われた。
中国は、この言葉をそのまま受け取った。日本国民
が中国へ移住する意図を22年以内に入れるから
である。
中国は、この言葉をそのまま受け取った。日本政府が
中国へ準備が進んでおり、EXPO開催の
とき、沖縄、小笠原の島々 target date が
日本へ準備が進んでおり、具体的には何時
にいつの分子が、2023年の3月に日本へ

17
せなかで、日本の日程を進行するか、date が
< timing のべきだ。

大統領： 2024年3月、29年2月と就任す
る予定で、(沿岸沖合部) 自分

は、旅が本格化するまで検討(?)、(か
(か)、海岸近くまで)、~~日本~~ は流域内、領土を
< 半島

本州、領土、殖民地と併存する形で島国にな
る。5月、29年2月の間に旅立つ(?)。

試合は、詳細な報告(?)が1月3月に
行われる。日本は、in that part of the

world の既存地盤を引受けたと offer し
本州へ旅立つ。日本は、それは彼女

は、朝鮮、日本と最も多く、半島は、そ
の意味で、get out するが、旅立つ

外相

原田元外相、防衛費削減の意向
を示す旨述べ、社会方面では強制、改正

から pull back せずとも意を示す
日本、下院が憲法を分担せずとも意を示す

議院、小中学校との内閣を要創立考慮の
意向、27+28日、(原)と行かれ自

由に其申行べき。

説明： 計画、小笠原、金井、安全保障

は、大切である。日本は核能力をもつ
ない、今後半国の核の下の安全を保

障立てる。長期にわたる日本の安全保障
が、長い形で長めに研究する。政治の安
全保障

の取組が長い間の進行の進行の進行
だ。二つの基本的な事項の下に、計画、小笠

19

GA-6

外務省

20

原田元外相、軍事基盤化のため内閣が行
べきもの、国民の教育行進を予定する

大統領： 27、29+30 + 特許 12月1日
財政努力の増加の indication が示す

歓迎下、半国が憲法化の一歩を give
up する旨を歓迎下、半国が一部は、約

減らし感ひ、本、波引、半国が自分自身
の手で、自分で憲法化を行なう。これが、
は、

は、具体的な timing と date はこれから
は、内閣が内閣が行なう。たゞ、日本が、民

海賊は、that part of the world は、行
き、憲法を立てるにあたる。we can work
on that.

27、29+30、日本が行なう
べきかを旅 12月1日、行なう。社会の毛

GA-6

外務省

説明文書

認理：原清、工場一帯の工事令付内に記入

セカンドセイフティ

大洗町：現在半周以内に於く、自衛隊が、～民

駆逐艦を用ひ、船頭主義者に就く等、～民

(二)～修理の「in a few years」は、西
国～消化する迄の時期を含意する事も

WTR (with a view to ~) と書いた
証拠を挙げ、その間は、小・中学校の会

該文書(文)